

## 平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年2月13日

上場会社名 株式会社 ヨコオ  
 コード番号 6800 URL <http://www.yokowo.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役兼執行役員社長 (氏名) 徳間 孝之  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 横尾 健司  
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月13日

上場取引所 東

TEL 03-3916-3111

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	23,015	—	28	—	△221	—	△1,506	—
20年3月期第3四半期	25,429	1.6	1,209	△43.2	1,141	△49.0	632	△50.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	△75.30	—
20年3月期第3四半期	31.31	31.28

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第3四半期	24,351	15,783	64.8	788.92
20年3月期	26,114	18,373	70.4	918.24

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 15,783百万円 20年3月期 18,373百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	9.00	—	9.00	18.00
21年3月期	—	9.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 有

当期の期末配当金につきましては、現時点では未定とし、当期の通期実績および来期の業績見通しを勘案してご提案させていただきたいと存じます。

## 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,000	△19.6	△1,250	—	△1,500	—	△3,300	—	△164.95

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
新規 — 社(社名) 除外 — 社(社名)(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有  
(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 有

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第3四半期	20,849,878株	20年3月期	20,849,878株
② 期末自己株式数	21年3月期第3四半期	843,931株	20年3月期	840,966株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第3四半期	20,008,240株	20年3月期第3四半期	20,187,620株

## ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

・上記の予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業況の変化等により、予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想の前提となる仮定及び業績予想に関する注記事項等につきましては、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報1及び平成21年2月13日公表の「平成21年3月期 連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 【定性的情報・財務諸表等】

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、当初は概ね好調な推移を見せたものの、9月半ばの米国大手金融機関の破綻が契機となり、世界的規模での株価暴落、欧米通貨の著しい減価などが生じ、信用収縮から実体経済も大きな打撃を被ることとなりました。

わが国においては、輸出依存度の高い業界を中心に企業の業績悪化が顕著となり、設備投資凍結・抑制傾向がさらに強まりました。内需につきましても、資源価格の沈静化や大幅な円高が最終消費価格の低下要因となる一方で、賃金・雇用問題等生活への不安などから消費者心理の冷え込みが続いております。

当社の主要市場別に見ますと、自動車市場においては、米国をはじめ先進諸国において販売台数が激減し、世界的な大手メーカーが大幅減産や事業再構築あるいは経営危機に直面するなど、自動車産業界全体が一大転換期を迎えております。半導体製造・検査市場においては、半導体需要のさらなる落ち込みからメモリー等の市場価格がさらに下落し、半導体メーカーの設備投資の見送りや縮小が相次ぎ、検査治具需要も底が見えない状況にあります。また、携帯電話市場においては、比較的堅調に伸張していた低価格機種種の販売台数にも鈍化傾向が見え始め、市場全体としても横ばいないし減少が見込まれております。

このような極めて厳しい経営環境の中、当社グループにおきましても、売上高の急速な減少に対し、設備投資抑制、経費削減徹底等の固定費削減策を強力に推進いたしました。

事業分野別に見た売上高につきましては、次のとおりであります。

車載通信機器分野においては、10月までは、主力製品であるマイクロアンテナの順調な販売に牽引され堅調に推移しましたが、大手顧客の大幅減産の影響で、11月以降、当分野の製品受注は軒並み減少し、連結売上高は138億9千6百万円（前年同期比△0.5%）となりました。

回路検査用コネクタ分野においては、半導体市場の低迷や国内外大手顧客の販売不振から受注が低水準で推移していましたが、11月以降は当社主力製品であるBGAソケットもさらに一段減少し、当分野の連結売上高は38億3千5百万円（前年同期比△25.2%）と、大幅な減収となりました。

無線通信機器分野においては、当分野の売上高の大半を占める微細コネクタおよび携帯電話向けアンテナの売上は第2四半期にやや持ち直す傾向が見られたものの、主要顧客の業績不振や商品構成変更に伴い、第3四半期においては減少しました。一方、当分野に含めている医療機器用微細精密加工部品は、安定的な取引拡大により売上が順調に伸張しました。その結果、当分野の連結売上高は52億8千3百万円（前年同期比△16.5%）となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高230億1千5百万円（前年同期比△9.5%）と減収となりました。営業利益につきましては、原価率低減・固定費徹底削減等コスト削減活動に努めましたが、売上高の急減に加え、主要資材の価格高止まりや製品構成・事業構成の変動等による売上原価率の上昇、事業譲受に伴う固定費増などもあり、2千8百万円（前年同期比△97.6%）と、大幅な減益となりました。経常損益につきましては、急激な円高進行による為替差損の計上により2億2千1百万円の損失となりました。四半期純損益につきましては、投資有価証券評価損等特別損失の計上ならびに繰延税金資産の一部取崩しにより、15億6百万円の損失となりました。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

#### （総資産）

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、現預金が長期借入金新規実施等により13億1千万円増、リース会計適用などにより無形固定資産2億8千2百万円増となった一方、受取手形及び売掛金16億8千7百万円減、有形固定資産6億2千6百万円減、投資その他の資産11億4百万円減などにより、243億5千1百万円（前連結会計年度末比△6.8%）となりました。

#### （純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、四半期純損失15億6百万円、為替換算調整勘定6億3千4百万円減などにより、157億8千3百万円（前連結会計年度末比△14.1%）となりました。

#### （自己資本比率）

当第3四半期連結会計期間末における自己資本比率は64.8%（前連結会計年度末比△5.5%）となりました。

#### （1株当たり純資産額）

当第3四半期連結会計期間末における1株当たり純資産額は788円92銭（前連結会計年度末比129円32銭の減少）となりました。

#### （キャッシュ・フローの状況）

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、40億8千3百万円（前年同期比23億5千9百万円の増加）となりました。

#### ①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純損失10億1千3百万円、仕入債務減少8

億3千6百万円などによる減少の一方で、売上債権減少15億2千7百万円、投資有価証券評価損7億6千万円および減価償却費12億2千2百万円などにより、11億3千6百万円の収入（前年同期比9千2百万円の収入増加）となりました。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、営業譲受に伴う支出3億1千6百万円、有形固定資産取得に伴う支出6億8千1百万円により、9億7千9百万円の支出（前年同期比8億1千2百万円の支出減少）となりました。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金2億円増および長期借入金新規実施15億円による収入の一方、前期に係る期末配当金および当期中間配当金の支払3億6千万円などにより、12億9千7百万円の収入（前年同期比12億3千5百万円の収入増加）となりました。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

金融危機を発端とする世界同時不況により、当社主要市場である自動車、半導体製造・検査機器、携帯電話の各市場における需要が減退し、主要顧客からの受注が予想以上の規模とペースで減少しております。

このような状況下で、当社は前記「1. 連結経営成績に関する定性的情報」に記載のとおり、当第3四半期連結累計期間において多額の四半期純損失を計上することとなりました。加えて、第4四半期連結会計期間における連結売上高見通し、「全社収益構造革新計画」の諸施策実施に伴う構造改革費用の発生、当面の株式市場・外国為替市場の見通し等を踏まえ、平成21年3月期通期業績予想（平成20年11月11日公表）を以下のとおり修正いたします。修正の理由等詳細につきましては、本日公表の「平成21年3月期 連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

	前回（平成20年11月11日）当初予想	今回（平成21年2月13日）修正予想	増 減	増 減 率
売 上 高	31,000百万円	27,000百万円	△4,000百万円	△12.9%
営 業 利 益	400	△1,250	△1,650	—
経 常 利 益	400	△1,500	△1,900	—
当 期 純 利 益	60	△3,300	△3,360	—

### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第3四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

② 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

② 棚卸資産の評価に関する会計基準の適用

通常の販売目的で保有する棚卸資産については、従来、主として総平均法による原価法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号）が適用されたことに伴い、主として総平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。

なお、この変更による影響は軽微であります。

③ 連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱いの適用

「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」（企業会計基準委員会 平成18年5月17日 実務対応報告第18号）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

なお、この変更による影響は軽微であります。

④ リース取引に関する会計基準の適用

「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成5年6月17日 最終改正平成19年3月30日 企業会計基準第13号）及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準委員会 平成6年1月18日 最終改正平成19年3月30日 企業会計基準適用指針第16号）を第1四半期連結会計期間から早期に適用し、所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理から通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理に変更し、リース資産として計上しております。

また、リース資産の減価償却方法は、リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとして算定する方法によっております。

なお、リース取引開始日が適用初年度前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を引き続き採用しております。

この変更による影響は軽微であります。

⑤ 有形固定資産の耐用年数の変更

第1四半期連結会計期間から機械装置の耐用年数については法人税法の改正を契機として見直しを行い、一部の資産について耐用年数を短縮して減価償却費を算定する方法に変更しております。

なお、この変更による影響は軽微であります。

5. 【四半期連結財務諸表】  
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,094,984	2,784,379
受取手形及び売掛金	6,276,622	7,963,850
有価証券	66,940	43,794
商品及び製品	1,318,101	1,435,595
仕掛品	841,548	852,165
原材料及び貯蔵品	1,165,132	1,095,927
その他	1,179,390	1,096,795
貸倒引当金	△16,402	△31,522
流動資産合計	14,926,317	15,240,985
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具（純額）	2,458,285	2,710,536
その他（純額）	4,170,229	4,544,650
有形固定資産合計	6,628,514	7,255,186
無形固定資産		
のれん	88,333	—
その他	533,288	339,074
無形固定資産合計	621,622	339,074
投資その他の資産	2,174,599	3,279,284
固定資産合計	9,424,736	10,873,545
資産合計	24,351,054	26,114,531
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,278,166	4,266,446
短期借入金	1,500,000	1,300,000
未払法人税等	141,312	229,524
賞与引当金	114,950	356,531
その他	1,198,857	948,787
流動負債合計	6,233,286	7,101,290
固定負債		
長期借入金	1,500,000	—
退職給付引当金	186,257	189,975
その他	648,359	450,246
固定負債合計	2,334,616	640,221
負債合計	8,567,902	7,741,512

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,996,269	3,996,269
資本剰余金	3,981,928	3,981,928
利益剰余金	9,838,012	11,697,612
自己株式	△990,891	△989,819
株主資本合計	16,825,318	18,685,991
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△271,960	△177,037
為替換算調整勘定	△770,206	△135,934
評価・換算差額等合計	△1,042,167	△312,972
純資産合計	15,783,151	18,373,018
負債純資産合計	24,351,054	26,114,531

(2) 【四半期連結損益計算書】  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
売上高	23,015,730
売上原価	17,970,117
売上総利益	5,045,613
販売費及び一般管理費	5,017,035
営業利益	28,577
営業外収益	
受取利息	8,957
受取配当金	47,955
受取保険金	23,692
その他	26,976
営業外収益合計	107,581
営業外費用	
支払利息	27,622
為替差損	312,547
その他	17,858
営業外費用合計	358,029
経常損失(△)	△221,869
特別利益	
固定資産売却益	368
貸倒引当金戻入額	3,308
保険解約返戻金	30,483
特別利益合計	34,159
特別損失	
固定資産売却損	2,434
固定資産除却損	62,623
投資有価証券評価損	760,283
特別損失合計	825,340
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,013,050
法人税、住民税及び事業税	182,355
法人税等調整額	311,309
法人税等合計	493,664
四半期純損失(△)	△1,506,715

## (3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,013,050
減価償却費	1,222,189
のれん償却額	11,666
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△14,360
賞与引当金の増減額(△は減少)	△235,735
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△3,172
受取利息及び受取配当金	△56,912
受取保険金	△23,692
保険解約損益(△は益)	△30,483
支払利息	27,622
為替差損益(△は益)	77,165
固定資産売却損益(△は益)	2,065
固定資産除却損	62,623
投資有価証券評価損益(△は益)	760,283
売上債権の増減額(△は増加)	1,527,746
たな卸資産の増減額(△は増加)	△162,088
仕入債務の増減額(△は減少)	△836,373
その他	196,119
小計	1,511,613
利息及び配当金の受取額	56,907
利息の支払額	△27,622
保険金の受取額	23,692
保険返戻金	30,483
法人税等の支払額	△459,061
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,136,012
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
定期預金の払戻による収入	14,950
有形固定資産の取得による支出	△681,895
有形固定資産の売却による収入	11,070
無形固定資産の取得による支出	△3,122
営業譲受による支出	△316,333
その他	△4,128
投資活動によるキャッシュ・フロー	△979,459



(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	200,000
長期借入れによる収入	1,500,000
リース債務の返済による支出	△39,793
配当金の支払額	△360,877
その他	△1,369
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,297,959
現金及び現金同等物に係る換算差額	△124,111
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,330,401
現金及び現金同等物の期首残高	2,752,879
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,083,280

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

当社グループは各種電子機器の製造、販売を主事業としている専門メーカーであり、単一のセグメントであるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

	日本 (千円)	欧米 (千円)	アジア (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	14,010,246	3,577,984	5,427,499	23,015,730	—	23,015,730
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	3,871,313	57,452	9,032,430	12,961,197	(12,961,197)	—
計	17,881,559	3,635,437	14,459,930	35,976,927	(12,961,197)	23,015,730
営業利益又は営業損失 (△)	△491,107	107,578	403,195	19,667	8,910	28,577

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本国以外の区分に属する主な国又は地域は次のとおりであります。

(1) 欧米……イギリス、アメリカ、フランス、その他諸国

(2) アジア……香港、シンガポール、マレーシア、台湾、中国、韓国、その他諸国

【海外売上高】

当第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

	欧米	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高（千円）	3,862,077	7,161,780	15,022	11,038,879
II 連結売上高（千円）	—	—	—	23,015,730
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合（%）	16.8	31.1	0.1	48.0

(注) 1 地域は地理的近接度により区分しております。

2 各区分に属する主な国又は地域は次のとおりであります。

(1) 欧米……アメリカ、イギリス、ドイツ、フランス、その他諸国

(2) アジア……香港、シンガポール、マレーシア、台湾、中国、韓国、その他諸国

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 「参考資料」

## 前第3四半期に係る財務諸表等

## (1) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位:千円未満切捨)

科 目	前第3四半期連結累計期 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)
	金 額 (千円)
I 売 上 高	25,429,679
II 売 上 原 価	19,202,112
売上総利益	6,227,566
III 販売費及び一般管理費	5,018,491
営業利益	1,209,075
IV 営業外収益	131,035
受取利息	11,972
受取配当金	44,639
賃貸料	4,500
持分法による投資利益	32,881
その他	37,042
V 営業外費用	198,468
支払利息	10,700
為替差損	166,213
その他	21,554
経常利益	1,141,642
VI 特別利益	122,640
固定資産売却益	3,466
投資有価証券売却益	118,274
その他	900
VII 特別損失	101,003
固定資産除却損	16,236
固定資産売却損	3,473
投資有価証券評価損	76,328
投資有価証券売却損	4,965
税金等調整前四半期純利益	1,163,279
法人税、住民税及び事業税	379,076
法人税等調整額	152,140
四半期純利益	632,063

## (2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円未満切捨)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)
	金額(千円)
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純利益	1,163,279
減価償却費	1,164,724
賞与引当金の減少額	△208,583
役員賞与引当金の減少額	△19,260
貸倒引当金の減少額	△2,484
退職給付引当金の減少額	△12,125
受取利息及び受取配当金	△56,612
支払利息	10,700
為替差損益	△1,710
持分法による投資損益	△32,881
投資有価証券売却益	△118,274
投資有価証券売却損	4,965
投資有価証券評価損	76,328
固定資産売却益	△3,466
固定資産売却損	3,473
固定資産除却損	16,236
売上債権の増加額	△331,992
たな卸資産の増加額	△242,683
その他の資産の増加額	△363,920
仕入債務の増加額	598,278
その他の負債の減少額	△25,019
その他	△29,023
小計	1,589,948
利息及び配当金の受取額	56,612
利息の支払額	△10,700
法人税等の支払額	△592,721
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,043,139
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	△1,771,904
有形固定資産の売却による収入	15,729
投資有価証券の取得による支出	△299,925
投資有価証券の売却等による収入	270,684
その他	△6,406
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,791,823

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)
	金額(千円)
Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の増加額	800,000
自己株式の取得による支出	△380,245
新株予約権の行使による収入	4,686
配当金の支払額	△361,637
財務活動によるキャッシュ・フロー	62,803
Ⅳ 現金及び現金同等物に係る換算差額	△19,063
Ⅴ 現金及び現金同等物の減少額	△704,943
Ⅵ 現金及び現金同等物の期首残高	2,428,834
Ⅶ 現金及び現金同等物の四半期末残高	1,723,890